



## 北潟っ子3つの誓い

- 一つ、私たちは、わがまちに誇りを持ち、まちのためによいことをします。
- 一つ、私たちは、家族のことを思い、家族のために役立つことをします。
- 一つ、私たちは、自分がよいと思うことをねばり強くがんばります。



## 本年もよろしくお願ひいたします



皆様、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

年明け早々、大きな地震によって石川県の能登を中心に甚大な被害が発生しましたが、皆様は大丈夫でしたか。被災された方に心よりお見舞い申し上げます。安全で穏やかな日々に戻ることを願っております。



さて、冬休みが終わり、北潟小学校にも子どもたちの元気な声や笑顔が戻ってきました。学校には、やはり子どもたちの姿が必要です。

今年の干支は「甲辰」(きのえ・たつ)です。「甲」は草木の成長を表す意味があり、植物が成長するようにどんどん勢いを増して増えていくという意味があるそうです。「辰」年は、活力旺盛になって大きく成長し、形が整う年だといわれています。今年の干支が表すように、子どもたちが大きく成長してほしいものです。そのためにも、一人一人がしっかりと目標や夢をもち努力していきましょう。

## 門松づくり

昨年12月14日(木)に「あわらの自然を愛する会」の方々にご協力いただき、「ミニ門松づくり」(4~6年)「ミニミニ門松づくり」(1~3年)が行われ、全校で門松づくりに挑戦しました。門松の材料のほとんどが、地元のもので、「あわらの自然を愛する会」の方が用意してくださいました。制作活動の前には、門松の由来や日本の伝統行事、また、地元の豊かな自然についてのお話もありました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。子どもたちが作った門松は、各家庭で飾られて、お正月を迎えたことでしょう。





## 新幹線出前授業

昨年12月11日(月)に市の観光振興課による「新幹線開業に向けた市内小中学校への出前授業」が行われました。市の職員の方だけでなく、「あわら温泉おかみの会」に所属する若女将さんも来られました。若女将さんから「走って答えろ 若女将と新幹線クイズ」というこ



とで、全8問のクイズが出されました。子どもたちは、とても楽しくクイズを解きながら新幹線について学んでいきました。また、若女将さんからは、日頃から大事にしている「おもてなし三原則」(①明るい笑顔でのおもてなし ②心温まるおもてなし ③優しい気配りでのおもてなし)についてのお話もありました。これらの三原則は、学校生活の中でも十分に生かせるということも話されました。市の観光振興課の方からは、北陸新幹線の役目や特徴について教えていただきました。また、新幹線開業があわら市の発展に繋がることの話もありました。いよいよ開業まで約2カ月となりました。

## 緑の少年団活動発表

昨年12月20日(水)にアオッサ8階の県民ホールで、福井県緑の少年団活動発表大会があり、本校から5年生が参加して、活動を発表しました。北潟小学校の恒例行事となっている「北潟湖クリーン大作戦」や「赤尾湿地の観察会」、北潟国有林や波松の民有林での活動を中心に発表してきました。発表のための資料や原稿作りは、5年生全員で取り組みました。ステージに上がれる人数の制限があって、4名が代表して発表しましたが、残りの子は観客席から応援していました。チーム5年生として、心を一つにして発表大会に臨みました。5年生のみなさん、ご苦労様でした。



## ビッグなプレゼント

冬休み中の12月25日(月)に、大谷選手からのグローブがあわら市に届き、各小学校の代表の児童が市役所でグローブを受け取りました。本校の児童へのお披露目は、冬休み明けの1月9日(火)の全校集会の中で行われました。このグローブにより、子どもたちは野球に触れる機会だけでなく、「夢」について考える機会にもなります。大谷選手、ありがとうございました。

